

共に助け合う地域・ミュージアム

近年頻発する災害により文化財の被害も増加し、ミュージアム自体が被災するという事例も発生しています。もはや「対岸の火事」と思わず、地域やミュージアム同士が協力して、災害に備えることが求められています。最近の災害の事例をもとに、今文化財関係者にできることを考えていきましょう。

2020年12月11日(金) 13:30~16:00

◇プログラム

13:30~13:35 開会挨拶

13:35~14:05

講演「川崎市市民ミュージアム 台風被害に係る災害対応検証及び今後のあり方について」

川崎市市民文化局市民文化振興室 平井 孝氏

14:05~14:35

講演「長野市立博物館における令和元年東日本台風による被災資料の保全活動」

長野市立博物館 原田和彦氏

14:35~15:05

講演「九州・山口ミュージアム連携事業と文化財防災の広域連携モデル」(仮)

長崎県文化振興課、九州・山口ミュージアム連携事業事務局 松下久子氏

15:05~15:20 休憩

15:20~15:55 質疑応答

15:55~16:00 閉会挨拶

=====**今年度はオンラインで開催します!**=====

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は Web 会議システム (Zoom ウェビナー) と YouTube を使用したオンラインでの開催となります。なお、セミナー終了後から12/20(日)までの期間に、YouTube ライブ配信のアーカイブを限定公開します。YouTube での視聴をご希望の方も、下記の参加方法に従ってご応募ください。

◇参加対象 文化財の保存・活用に従事されている自治体や博物館・図書館・文書館等の職員、ボランティア団体 (史料ネット)、建築士会など

◇参加方法 参加希望者は必要事項 [① 氏名 (ふりがな)、② 所属機関・役職名、③ メールアドレス、④ 希望内容 (A. 当日参加 (Zoom ウェビナー利用)、B. 当日参加 (YouTube ライブ配信視聴)、C. セミナー終了後のアーカイブ配信のみ視聴)] を下記問い合わせ先までメールしてください。定員になり次第、締め切ります。

◇定 員 Zoom ウェビナーによる参加: 100 名 (先着順)、YouTube ライブ配信: 無制限

◇主 催 東京国立博物館、九州国立博物館、文化財防災センター

◇問い合わせ先

bunkazai.bosai.seminar2020@gmail.com

東京国立博物館 担当: 黄川田、九州国立博物館 担当: 小川